

清新中学校だより 清風

令和3年4月28日
第184号

「覚悟」をもつということ

校長 江戸谷 智章

白血病という病を乗り越え、8日間の日程で行われた競泳の日本選手権大会では11レースを泳ぎ、女子50M自由形で4冠を達成し、さらには400Mメドレーリレーと400Mリレーの2種目で東京オリンピックの代表に内定した池江璃花子選手の復活劇が、毎日のように報道されています。

小学6年生の時にジュニアオリンピックの50メートル自由形で初めて全国優勝を果たしてからこれまで、個人種目では11の世界記録をもち、アジア大会では6冠を達成した若干20歳の彼女に、白血病という病魔が襲ったのが2019年2月のことでした。



病気を宣告された当時は、医師から抗がん剤治療で髪の毛がすべて抜け落ちると聞かされショックで大泣きしたものの、病室に戻った時には、今まで頑張り過ぎた自分を省みて、「五輪に出なくていいんだ。休んでまた頑張ろう。治療も一生続くわけではないし、絶対治す」というポジティブな気持ちに切り替わっていたといいます。

しかしそんな思いもつかの間、これまでに経験したことのないくらい苦しく辛い闘病生活が始まります。薬の副作用で一日に五回以上ももどし、食欲もなく、栄養を点滴で摂取するのが精一杯で、テレビを見るところか携帯すらも触れられない毎日が続いたといいます。後に彼女自身が強く反省していますが、生きていることすらしんどいとまで言わしめるくらい、10ヶ月間の闘病生活は、彼女自身の想像をはるかに超えるものだったようです。

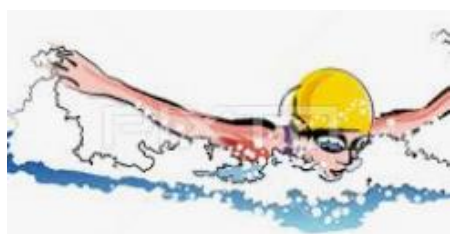
そんな辛く厳しい入院生活を経て、誰しもが予想すらしていなかったオリンピックへの出場を決めた原動力はいったい何だったのでしょうか。このことについて池江選手自身、インタビューの中で、「入院当初から、常に心の中には、何があっても水泳を続けるという覚悟があった」と応えています。そして事実、「その気持ちが自分自身を支えてきた」とも語っています。(注)

そもそも「覚悟」とは何なのでしょう。この言葉を辞書で調べてみると、「危険なこと、不利なこと、困難なことを予想して、それを受けとめる心構えをすること」とあります。実際、彼女の発した言葉の中にも、「私は、神様は乗り越えられない試練は与えない、自分に乗り越えられない壁はないと思っています。もちろん、私にとって競泳人生は大切なものです。ですが今は、完治を目指し、焦らず、周りの方々に支えていただきながら戦っていきたいと思います」また、「私には限界はない。同じ人間だから世界記録にいけないわけがない。目標をしっかり持って努力すれば、きっと報われる」など、覚悟とも読み取れる言動が随所に見られます。

とかく私たちは(自分だけかも・・・)、物事がうまくいかなかったときや不運に見まわれると、その理由を、「十分な環境が整っていなかった」、「適切な情報が知らされていなかった」等々、自分以外の周りの環境や対応のせいにしてしまいがちです。しかし、もしもそこに自分なりの「覚悟」があったとしたなら、たとえ納得のいかない厳しい結果が出たとしても、他人のせいにするのではなく、ありのままの結果をしっかりと受け止め、次へのステップにつなげていこうとするのかもしれない。

自分なりに頑張ったのに結果が出ないと、誰しも落ち込んでしまうのは当然のことです。けれど、辛い中でも踏ん張って、頑張りの幅を拡げたことはまぎれもない事実だと思うのです。20歳の池江選手が語っていた「人として内面的に強い女性になれたらいい」という思いに、私も少しでも近づけたらと思っている今日この頃です。

(注)『NHKスペシャル 池江璃花子 苦難の先に見つけたもの』 NHK から



働くことって嫌なこと？クラッシュの言葉から

生徒指導主任 鈴木 留美子

ファインディング・ニモに登場する、ウミガメのクラッシュをみなさん知っていますか？

ご存じの方は、ディズニーシーの人気アトラクション（タートル・トーク）での巧みな話術に、人生を考えさせられたり、気持ちが楽になったりしたことがあるかと思います。今やYouTubeでも話題となっているクラッシュ。今回はその中のトークを一つ紹介したいと思います。

※クラッシュはウミガメなので人間界のことは無知です。ゲストからの質問に亀目線で答えることで会場の笑いを誘います。けれど、決して誰も傷つけるようなことはしません。

以下、(クラッシュのゲスト)

- ◆「働きたくないんですけど、どうしたらいいですか？」
- 「働かなきゃいいんじゃないか。」「えっ。そういうわけにはいかないのかい？」
- ◆「食うに困っていて働かなきゃと思うんだけど、働きたくないなって思って・・・。」
- 「人間の働くのってどういうこと？」
- ◆「朝起きて、会社っていう嫌なところへ行って嫌なことをさせられて、お昼を食べてまた嫌なことをしてお家に帰ります。」
- 「嫌なことって、例えばどんなこと？」
- ◆「パソコンっていう機械にずっと向かったり、しゃべったりします。」
- 「それは最終的に誰かを笑顔にしたりするのかい？」
- ◆「しているはずです。」
- 「じゃあ、別に嫌なことじゃあないじゃないかい。」「目の前のことにしか目を向けていないから嫌なことだと思うんじゃないかな。」「その先の誰かを笑顔にしていることをちゃんとわかればそれは嫌なことじゃあなくなるんじゃないかな?」「どうだい?」
- ◆「明日から頑張ります!」



生徒の皆さんは、働くことを「学ぶ」ことや「生きる」ことに置き換えるとイメージしやすいかもしれません。その先の誰かの笑顔につながりますように。

5月の主な日程

※下記の日程につきましては、今後変更が予想されます。ご了承ください。

5月

- 1日 (土) 開校記念日
- 3日 (月) 憲法記念日
- 4日 (火) みどりの日
- 5日 (水) こどもの日
- 6日 (木) 生徒会委員会 諸活動なし
- 7日 (金) 小中引き渡し訓練 (1年) 尿検査 (2回目)
- 8日 (土) 部活動保護者会 PTA 総会 (書面総会) 栽培学習 (ときわぎ級)
- 10日 (月) 振替休日 (5月8日分)
- 11日 (火) 諸活動なし
- 13日 (木) PTA ブロック総会
- 16日 (日) 3年修学旅行～18日



- 17日 (月) 諸活動なし
- 20日 (木) 諸活動なし
- 21日 (金) 2年生校外学習
- 24日 (月) 諸費集金日 諸活動なし
- 25日 (火) 教育相談① 生徒会中央議会 心臓・心電図検査 (1年・該当者)
- 26日 (水) 教育相談② 眼科検診 (1年・ときわぎ・該当者) 臨時歌声委員会
- 27日 (木) 全国学力調査 (3年) 学力テスト (1・2年) 教育相談③ 諸活動なし
- 28日 (金) 小中一貫の日 尿検査3回目 読み聞かせ (ときわぎ級) 諸活動なし
- 31日 (月) 諸活動なし



※延期としました。

詳細は後日お知らせします。